

東日本と西日本の境界はどこ？

■ まずは辞書を見てみよう。

「広辞苑」で東日本を引くと「日本の東半分。広くは中部地方を含めそれ以東。通常は北海道・東北・関東三地方。狭くは東北・関東二地方の総称」とある。なるほど、日本を東西2つに分ける場合、中部地方は東日本なのか。

中部地方についても調べてみると、「行政上、新潟・富山・石川・福井・山梨・長野・岐阜・静岡・愛知の9県に分ける」となっている。ここまでが東日本、ということか。

西日本も見てみる。「日本の西半分。広くは中部地方を含めそれ以西。通常は近畿以西。狭くは中国、四国、九州三地方の総称」

なんと中部地方は西日本でもあるという。

「日本国語大辞典」（小学館）も見てみた。

東日本・・・「日本列島の東半部。中部地方以東の関東・東北・北海道の各地方。特に東北・関東地方」

西日本・・・「日本の西半部。また、中部地方以西の近畿・中国・九州の各地方の総称。特に九州地方」。はっきり書いてはいないが、「以東」「以西」という表現からは、中部地方は東西どちらにも含まれる、とも読み取れる。

三省堂の「大辞林 第二版」はどうだろう。

東日本・・・日本列島の東半分。地質学的には糸魚川静岡構造線より東の地域をいう

西日本・・・日本列島の西半分。地質学的には糸魚川静岡構造線より西の地域をいう」

糸魚川静岡構造線とは、新潟県糸魚川市西部にある断崖絶壁が続く海岸、親不知から長野県の諏訪湖西岸を通過して静岡市の安倍川付近まで走る、日本を二分する大きな断層。

辞書により見解が分かれるようだ。

以前テレビの番組で、「どこまでが『関東』？ 静岡や福島が入るケースも」で「関東」の区分が曖昧だと指摘していた。どうやら「東日本」についても似た構造のようだ。

ちなみに「富士見研究」の第一人者、日本地図センター常務理事の田代博さんによると「富士山に関心があるのが関東人、あまりないのが関西人」とのこと。関東と関西、東日本と西日本。歴史と文化が混じり合い、溶けてゆく境界線。日本の地理は、面白い。